

ドイツ駐在事務所を現地法人化 ～欧州における拡販活動を加速～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、自動車用品の欧州での拡販活動を強化するため、現在のドイツ駐在事務所を現地法人とすることを決定しましたので、お知らせいたします。

当社はこれまで、主に日系自動車メーカーに自動車用防振ゴム、ホース、制遮音・内装品を納入してまいりました。しかし、国内の自動車市場が伸び悩み、新興国をはじめグローバルでの製品供給が求められるなかで、海外自動車メーカーへの参入が課題になっていました。2011年11月に策定した中期経営計画「2015年 TRI GROUP VISION」でも、新規顧客の開拓を重点課題の一つに掲げております。

当社は、欧州のお客様のニーズや開発動向の把握など各種調査活動および窓口対応を目的として、2011年5月にドイツに駐在事務所を設立しました。このたび、欧州自動車メーカーからの受注獲得に成功し、さらに多くのメーカーへの参入を図るため、駐在事務所を現地法人化し、開発・拡販拠点としての機能を強化してまいります。



ドイツ駐在事務所（現駐在事務所）が入るビルの外観

<ドイツ現地法人の概要>

名称 : TRI Europe GmbH (略称: TRIEU)
所在地 : Goethestr. 61, 38440 Wolfsburg, Germany (現ドイツ駐在事務所)
事業内容 : 欧州における自動車用品の開発・営業・設計窓口対応
資本金 : 120千ユーロ (約12百万円)
出資比率 : 当社100%
代表者 : 増田弘和 (現ドイツ駐在事務所長)
従業員数 : 5名 (2012年度見込み)

以上